洪水対策について

大瀬

墨田オンブズマン

宅の場合、垂直避難も危険であると考 えるが、避難誘導や避難場所の確保を である。①荒川及び隅田川の堤防は ベル4相当が出たことは、深刻な問題 今後どう周知徹底させていくのか。 いるのか。③このエリアでは、木造住 安全性が確保されているのか。②区内 ったが、荒川河川氾濫危険情報警戒レ で決壊の危険があるエリアを把握して は、 10月12日の台風19号通過時に 幸いにも荒川の決壊はなか

災関係機関との連携も含めた情報発 田川は、岩淵水門の水位が一定まで上 避難場所等の周知を図るとともに、防 会やツールを活用し、引き続き水害時 は、荒川において決壊の危険が全くな 認識している。②危機管理の観点から いるため、安全性は確保されていると じ、荒川に流下させる仕組みとなって 昇すると、隅田川につながる水門を閉 努めており、決壊したことがない。隅 信・避難誘導体制の強化を図る。 いと言える場所はない。③あらゆる機 備計画に基づき安全性の確保に ①荒川は、国が荒川水系河川整

転車駐車場の確保を急ぐべき。 行者が多く、歩道上に代わる自 本所吾妻橋駅付近の歩道は、歩

の自転車活用推進計画の中で、改めて 当面は現状のまま運用し、現在策定中 が高く、他の適地もないため、 当該自転車駐車場は利用ニーズ

保護と地域の活気を取り戻す施策は。 消費税増税後、飲食店の売上が 激減した。区として、区内産業

果的な産業振興を進める。 業との相乗効果等について検討し、効 ンの策定を進める中で、観光産 (仮称) 産業観光マスタープラ

て地域の活性化を墨田区総合運動場を最大限活用し



たきざわ 正宜

これまでも様々取り組んでいると聞い 域活性化を図っていくべきと考えるが も継続的に行い、区民の健康増進や地 用し、地域活性化につなげていくこと 区長の所見を伺う。 伺う。②東白鬚公園との連携は、今後 めて稼働率向上に向けた取組について ているが、オープンを目前にして、改 施設でも、使われなければ意味がない が重要である。①どんなに素晴らしい ンする。今後、この施設を最大限に活 ルド(墨田区総合運動場)がオープ シ・エンタープライズ墨田フィ よいよ12月1日に、フク

園とを連携させ、地域の活性化につな ターにも加わっていただいた。今後も、 携は重要と考えており、総合運動場の ている。②東白鬚公園との継続的な連 への内覧会の実施などに鋭意取り組ん がるようなイベントを実施していく。 指定管理者の実施する事業と東白鬚公 運営準備会に東白鬚公園サービスセン 後、ホームページの立ち上げも予定し でおり、区のお知らせでの周知や、今 学への訪問、学校関係者や地元関係者 業への働きかけのほか、近隣大 団塊世代が後期高齢者へ到達す ①稼働率の向上に向け、区内企

望まれている。現在の特別養護老人ホ 安心安全に生活できる環境整備が強く ームの待機者数や更に進む高齢化等の 人ホームの整備を進めていくのか。 状況を踏まえ、どのように特別養護老 る2025年に向け、高齢者が

年には240人以下にすることを目標 業に位置付けている。平成30年度末時 点で409人いる待機者を、2025 に整備を進めていく。 特別養護老人ホームの整備は基 本計画で主要な公共施設整備事

産後ケアについて

産後ケア事業の実施を区市町村

開始など、受入体制を検討する。 の乳房ケアは好評で申込みが多く、 宿泊型は区内施設ではなく、

に対する対処を伺う。

引き続き提出を促す。

自由民主党

型のフルセットではなく、また宿泊型 のか。さらに、デイケア型は開始する については対象者を絞ったモデル実施 ではなく、対象者を拡大して実施する の方針について、宿泊型はモデル実施 セットで実施すべき。今後の事業拡充 をしているが、区内施設においてフル ア事業は、宿泊型・訪問型・デイケア れる。10月から始まった本区の産後ケ に子育てしやすい環境整備が後押しさ り、法律で位置付けられれば、全国的 正案が、今国会に提出される予定とな の努力義務とする母子保健法改

うに、本年度の実施状況を検証した上 の予防や心身の健康を早期に取り戻す 産後ケアで心身の回復を助ける体制も になっているため、今後はデイケアの 産師の個別訪問では対応が難しい状況 で、受け皿の整備を検討する。訪問型 ためにも、希望する方が利用できるよ 実施のため限定しているが、産後うつ 泊型の対象者について、現在はモデル 院等を利用できる体制を検討する。宿 必要であり、来年度からは、区内の病 が不安な方については、自宅に戻らず **病院等で開始した。退院後のサポート** ず他区での実績がある周辺区の

届出書の提出率は約55パーセン トで、未提出のマンションは管

般

質

問

助 の整理について検証しておくべき。

「組合からの届出の現状と未回答物件 況の届出について、対象物件管 都条例によるマンション管理状

理不全となる案件もあると分析してい

坂井 ひであき

令系統について、今後、施設の規模に 考えるので、事例を研究しながら多角 することについては、有意義であると の対応では、マニュアルの運用に課題 の作成等を規定しているが、台風19号 時にも適切な対応が図れるよう、 応じて一定の基準を設け、大規模災害 管理運営体制を構築していく。②大規 的視点で検討し、災害発生時の円滑な する必要があると考えている。災害時 がある施設もあったため、今後は改善 理・検証して対策を検討していく。 模災害時における雇用関係及び指揮命 に自動的に発動するプログラムを設定 危機管理基本計画に基づくマニュアル | 者制度ガイドライン」の中で、 ①本区では、「墨田区指定管理

リスク分担について指定管理者導入施設の災害対応と

自由民主党

篤

時における雇用関係及び指揮命令系統 る管理業務の停止」を行えば、直接 ごとの特性に応じて、指定管理者制度 に基づく「指定管理者導入施設におけ となることが予想される。地方自治法 るが、災害時は迅速な指揮命令の障壁 揮することは、法律上、禁止されてい 導入施設にこうした災害時自動プログ と」との記載があるのみである。施設 えるため、適切な対応策を講ずるこ の図書館では、「台風や積雪など天候 **断を定型的に行うことができる。本区** つかの要件を設定し、休館に関する判 公共交通機関が止まったとき等、いく 指揮命令が可能となるが、大規模災害 ラム設定の必要性について伺う。②自 による施設利用への影響を最小限に抑 暴風域に入る恐れがある場合や主要な する臨時休館の運用について」を定め 治体職員が指定管理者の職員に直接指 全図書館に関して、「台風に対 ①北九州市では、中央図書館が

台風19号における避難所の

中

所担当職員は学校の状況や教室の配置 るのか疑問である。さらに、 とがない職員の指揮に地域の方は従え 誰なのか分からないと言われる。実際 で地域の方から、避難所の担当職員が どこが主体的に動くのか。拠点会議等 るのか。また、避難所開設後のマネジ 設基準や開設後の運営マニュアルはあ ういった事態になったのか。 各小学校は午後9時30分の開設だった メントは、行政、学校管理者、地域の と、あまりにお粗末だった。 が、避難人数はそれぞれ0人から1人 小学校は午後9時、押上・第二寺島の に避難所を開設した場合、顔も見たこ 開設時間に課題があった。梅若 所・避難所を13か所開設したが 台風19号では、自主避難場 避難所開 その避難 なぜ、こ

> の子育て家庭を支援するため、地域子 ②親の就労の有無に係わらず、すべて として、産後ドゥーラを活用すべき。

でなく民間活力の活用を視野に入れ な子育てひろば事業を、行政主導だけ 近なところに気軽に立ち寄れる家庭的 育て支援拠点拡充を求めてきたが、身

事業拡充や連携を図るべき。

携の取組や分かりやすい避難所開設マ るが、訓練における職員と地域との連 所を指定し、毎年、訓練を実施してい 避難所に参集する職員は事前に参集場 民防災組織の役員等を想定している。 この本部の中心的役割を担うのは、住 成される避難所運営本部により行われ、 る。避難所開設後の運営については、 況に合わせたマニュアル作成を検討す 区が作成した標準的なものを各町会等 を進める。避難所運営マニュアルは、 らを課題として、改善に向けた見直し 応じた対応を図った結果であり、これ スに対応する具体的な避難所開設基準 住民防災組織や区、学校管理者等で構 に配布しているが、今後、災害等の状 が明確でなかった点や、台風の状況に 的に夜間になったことは、今回のケー 一間が、自主避難所開設から段階 いくつかの学校の避難所開設時 改善策を検討する。

対応に

後ドゥーラの活用と地域子育て



すみだの絆

できる特徴がある。産後ケアを幅広く

経験を生かすことができる新しい仕事 実施するため、また、出産・子育ての り、家事や子どもの対応だけでなく 後ドゥーラは、産前産後の母親に代わ

会で支える役割を担う民間資格で、産

産・子育てをする女性を地域社

「ドゥーラ」とは、妊娠・出

あ

べ きみこ

立憲民主党

心情的な面も含め、寄り添った対応が

等について、詳しく把握しているのか。 ると認識している。民間活力の活用に ②区では、両国・文花の子育てひろば おける一体的で質の高い支援を目指す。 専門職や委託事業者が専門性を生かし 予防事業の現状認識と評価は。 その必要性も含め検討していく。 ついては、他自治体の例なども参考に、 施しているが、一定程度は充足してい と児童館11館で子育てひろば事業を実 この連携を強化することで産前産後に た質の高い子育て支援を行っており、 ケアを着実に進めていく。本区では 実施事例を研究しながら、まずは産後 ため、質の担保は課題であり ①産後ドゥーラは、民間資格の

て、区が実施する高齢者に対する介護 状態である「フレイル」につい 心と体の働きが弱くなってきた

しており、今後、一定の効果が出てく るよう自主グループの立ち上げを支援 | る事業に加え、活動が継続でき 介護予防事業として実施してい

企画総務委員 開会日 11 月 19 火

121211 月月月 11629 日日日 水金金

件 議案14件、 報告4件

案

◆主な審査状況を紹介します。

職員の給与に (一部改正) に関する 条 例

数を改定するもの 職員の給料表及び勤勉手当の支給月

受け止めるべき 人事委員会から付された意見は重く

け解決すべき課題と考えます」との人 事委員会意見を重く受け止めるべき。 給料の改定方法については、将来に向 伴い差額を支給されている職員 「平成30年の給与条例の改正に

本議案は、付帯決議を付して可決さ

について議会への報告を求める。 画的な取組を求め、その実施状況 付帯決議(要旨) 人事委員会意見の趣旨にのっとり

工事(その1)(その2) 荒川河川敷運動場災害復 旧

上するため、 荒川河川敷運動場災害復旧工事を施 請負契約を締結するもの

利用者への対応等について

ないが、予約されていた利用者台風の後、運動場の使用ができ

しいとの意見はあった。

問

常任委員会の活動

用できるよう、準備を進めている。 が多いためゴールデンウィーク前に供 下流側は4月の上旬、上流側は堆積物 が、7月から使用できるのか。 いる。河川敷の復旧については 利用者等には、個別に対応して

旧すみだ中小企業センタ 大規模改修工事請負契約

可決

修工事を施行するため請負契約を締結 旧すみだ中小企業センター大規模改

な協議をしているのか改修費用の削減のために、 どのよう

な内容の協議をしたのか。 に誘致する大学と具体的にはどのよう 問 の削減に努めたと言うが、ここ 区は、大規模改修にかかる費用

った提案も受けている。 ワークショップとして、廃材を活用 て建物の一部をつくり上げていくと したいという話があった。学生 大学からは再生建築のモデルに

及び費用弁償等に関する条 墨田区議会議員の議員報

(一部改正)

改定するもの 員報酬の額及び期末手当の支給月数を 諸般の情勢に鑑み、区議会議員の議

審議会」の意見は「墨田区特別職給料等及び政務活動費

問 活動費審議会」に諮問し、条例 「墨田区特別職給料等及び政務

明した。改定することに異議はないが を提案したと思うが、その結果は、 区内の経済や賃金の状況も勘案してほ 見送ったたため、その経緯を説 平成30年度の人事委員会勧告を

等にはどのように対応したのか。工期 は令和2年6月30日までとなっている 地域子ども文教委員会

開会日 11 月 19 日 火

11 月 29 日 金

12 月 3 日 丞火

12 月 11 議案7件、 報告6件 陳情 1 件

案

◆主な審査状況を紹介します。

者の指定について 本所地域プラザの指定 管理

社団法人地域プラザBIGSHIPを 指定管理者に指定するもの 令和2年4月1日から3年間、

継続的な運営について

いての話し合いはされているのか。 問 してほしい。継続的な運営につ 地域活力を活用した管理を持続

な対応が可能になってきている。 組織の若返りについて話し合わ れ、若い方が入り、組織の柔軟

公平・公正な事業者を

本議案には反対する。 当該事業者は不適格と考えてお 公平・公正の部分で問題のある

の指定管理者の指定につい すみだトリフォニーホー

理者に指定するもの 財団法人墨田区文化振興財団を指定管 令和3年4月1日から5年間、 公益

コミュニティコンサートについて

指定事業のコミュニティコンサートが 問 館で聴ける貴重な機会であった オーケストラの演奏を学校体育

> 導教室等を実施しており、学校教育へ 廃止となるが、学校関係者への影響は 児童・生徒には、これとは別に オーケストラ鑑賞教室や音楽指

の影響はないと認識する。 本議案は、 付帯決議を付して可決さ

れました。

付帯決議 (要旨)

検討する機会を設定し報告すること。 求水準書のあり方について、全庁的に 管理者制度並びに募集要項及び業務要 討し報告すること。併せて、区の指定 大規模修繕前には、施設のあり方を検 ること。なお、トリフォニーホールの を明示するなど、審議資料の充実を図 指定管理者の指定に関する審議の 指定期間中に想定される重要事項

育てひろば等の整備拡充に 関する陳情 在宅子育て世帯のための

っては、就学前の児童を持つ世帯にも めるもの すること、今後の児童館の整備に当た 源を活用するなど、官民連携して推進 区・荒川区などを参考に民間の社会資 区所有の空き施設の有効活用や練馬 と、子育てひろばの設置に当たっては 配慮した施設として整備することを求 区北部に子育てひろばを設置するこ

区の各種計画等との整合性は

北部での設置を推進することには疑問だ。 意見 との整合性から、 公共施設マネジメントや財政面等 陳情を採択し区

理解できる願意である

設置についても趣旨は理解できるため ことは当然のことである。区北部での 対し、一定の考えのもと支援していく ーズに対応している民間の社会資源に である。行政が拾いきれないニ 児童館に関する指摘はもっとも

産業都市委員会

を想定していたが、10月末現在で

年4月に開始し、当初10件ほど 事業承継の融資については、今

答

126件となっている。

開会日 1211 月月 519 日日 灭

案 件 議案1件、 報 告6件

◆主な審査状況を紹介します。

事業の進捗状況と全体スケジュールの

北十間川・隅田公園観光回遊路整備

ついて

遊路整備事業の進捗状況に 北十間川・隅田公園観光回

変更点等について報告

オープニングイベントについて

おける建築物の制限 墨田区地区計画の区 る条例 (一部改正) に関す 山域内に

画の地区の名称を改めるもの 区地区計画の変更に伴い、当該地区計 東京都市計画押上・業平橋駅周辺地

問

典を考えていると思うが、その 整備完了後、オープニングの式

地域の合意形成は

実施時期と内容は。

の企業や住民の合意が得られているの いなかった。今回の変更は、 問 地区計画の地区名の変更はされて 旧業平橋駅がとうきょうスカイ ツリー駅となってから8年経つ その地区

ている。

うな形で行うことを東武鉄道と協議し プンに合わせ、グランドオープンのよ 3月末に開催予定である。また、4月

ながら地域等へのお披露目式を 工事完了後、観光課とも連携し

橋梁、高架下施設、隅田公園のオー

合意は得られていると考えている。 変更については意見がなか に都市計画審議会でも審議して、名称 地域には説明会等を行い、さら 名称を変更する場合においても ったため、

タープランについて (仮称) 墨田区産業観 光マス

のまとめについての報告 ランの現時点の検討状況における中間 (仮称) 墨田区産業観光マスタープ

事業承継について

何う。 ると仄聞している。その現状について あるが、事業承継の相談は、 問 る産業集積の減少とい 区内の産業は、 後継者 、う状況に 不足によ 増えてい



隅田公園からの望む商業施設(イメージ)

(東武鉄道(株)提供)









められた場所へ戻すことになるため

保険料軽減には使えない。

からの持ち出し分は一般会計へと、定

区民福祉委員会

開会日 12 月 4 日 丞

案 件 議案4件、 報告1件

◆主な審査状況を紹介します。

令和元年度墨田区介護保 特別会計補正予算 険

可決

円を追加するもの 基金積立金として9億3453万6千 般会計への繰出金、 第一号被保険者保険料過誤納還付金 介護給付費準備

今後の国の動向について

いて、 問 区の考えは。 と考えているが、 今後、 高齢者数のピークがくる 国の動きにつ

ある。 の割合は、 が、第一号被保険者と第二号被保険者 これについては変わらないと思う ぞれ半分の割合で負担してお 介護保険は公費と保険料がそれ 人口分布で変わる可能性は

介護保険料引下げに使うべき

なく、 くさんいる。一般財源への繰出しでは 問 答 剰余金については、国や都など 保険料引下げに使うべき 天引きされ、 が負担する保険料は基金へ、区 減らされる年金に介護保険料を 苦しむ高齢者がた

ついて ぞらの指定管理者の指定に すみだステップハウスおお

可決

福祉法人墨田区社会福祉事業団に指定 管理者を指定するもの 令和2年4月1日から3年間、社会

災害対応について

その頻度と訓練内容は。 問 な訓練を行うということだが 災害等の対応について、 定期的

を行い、 消防計画に基づき、 災・地震等を想定した避難訓練 年1回防災訓練を実施してい 毎月、

精神障害への対応について

持つ職員がいないのはなぜか。 問 るが、精神保健福祉士の資格を 精神障害を持つ方が利用して

士は他の施設の有資格者と連携している。 非常勤の精神科医が月1回診断 しており、また、精神保健福祉

答

報告 医療保険料の算定案につい 令和2・3年度後期高齢者

度の保険料について、東京都後期高齢 ける算定案について報告 者広域連合から示された、 2年ごとに見直す後期高齢者医療制 現段階にお

財政安定化基金の充当について

か伺う。 崩しの根拠と今回はその措置を行うの 当しているが、平成30年度・31年度に ついてはこれを行っていない。基金取 問 制のため、財政安定化基金を充 平成28年度・29年度は保険料抑

料増加の要因となるため、慎重な判断 った場合などに活用するが、次期保険 が必要になる。今回は剰余金を活用す るため、 答 医療給付費が急激に増大するとい 財政安定化基金については、 険料が想定外に不足する、ま 基金の活用は想定されない。

特別委員会の

行財政改革等特別委員

[11月13日]

区施設等跡地活用の進捗状況につ

等」の利活用の検討状況等について、 する基本的な考え方並びに「学校施設 それぞれ説明があり、 [地]、「学校施設以外の主な施設跡地 基本計画での区施設等跡地活用に関 及び「今後検討が必要な施設跡地 質疑を行った。

議会改革特別委員

[11月29日]

管外行政調査について

取組に関する調査・検討の参考に資す るため、議会運営委員会と合同で管外 行政調査を実施することを決定した。 月29日から30日まで、 議会改革の

◆みどりコミュニティセンター 【12月22日】※区議会議事堂外で開会

検討課題NO・14 「政策会議」 に

した。 項とする政策会議の運用方法等を決定 選定、特別委員会の見直し等を協議事 議会の政策立案や政策提言のテー

規程の策定」についてNO・30「災害時の対応に関する別程の策定」、検討課題検討課題NO・29「政治倫理に関

めて協議することとした。 各会派等の意見開陳を行っ た後、 改

活 動

◆すみだ生涯学習センター

めて協議することとした。 区議会議事堂外で議会改革

各会派等の意見開陳を行った後、

改

特別委員会を開会しました

議会の実現のため、 涯学習センターで、議会改革特別 コミュニティセンターとすみだ生 休日の12月22日 (日) に、みどり 皆様に傍聴していただけるよう 委員会を開会しました。 墨田区議会では、 より開かれた 多くの区民

査・検討し、委員間で活発な議論 運用に係る検討課題について調 が交わされました。 当日は、墨田区議会基本条例



すみだ生涯学習センターで開会した委員会のようす

懲罰特別委員会を設 し

Ĕ

本会議において、懲罰特別 出されたことに伴い、12月 康介議員に対する懲罰動議 瀬康介議員の発言に関する を設置し、審査を付託しま 12月5日産業都市委員会での した。 委員会 11 日 の が提 大瀬

懲罰特別委員会委員名簿 高 渋 坂 おおこし 井 ひであき 田 ちしゅう 柳 よしあき 東 勝 彦 広 (立憲墨) (無所属) (共産党) 民党) (明党)

3 2 望します。 い引か よう、 餇

义 層の水際対策の強化及び徹底を別止するため、罰則強化も含めたアフリカ豚コレラの国内侵入を ること。

見 書 要旨)

意

災害対策特別

[12月12日]

京」の現地視察 防災体験学習施設 「そなエリア東

に取り組むよう強く要望します。

政府に対し、

次の事項について早急

改正となるよう検討を進めること。規定を新たに設け、実効性のある法規定を新たに設け、実効性のある法

なる対策強化に関する意見書

あおり運転」

に対する厳罰化と更

行った後、施設見学を行った 施設管理者から説明を受け 質疑を

2

おいず行われることについての講習の危険性と、その行為の禁止及び取の危険性と、その行為の禁止及び取る許更新時に「あおり運転」等

これらの事項を記載すること。

「あおり運転」等の行為が取締り

も

行うこと。また、講習教本等に



|成する制度創設に関する意見書

が必要になった場合の再接種費用を

骨髄移植等によりワクチンの再接種

た場合の対処方法等を都道府県警 対象となることや、その行為を受け

察等のホームページ、SNSや広報

などを活用し、周知に努めること。

望します。 いて速やかに実施するよう強く要国会及び政府に対し、次の事項に

2 けられ 種費用助成制度を創設すること。 チンの効果が失われた場合の再接骨髄移植等により予防接種ワク られるよう制度を整えること。合、定期接種と同等の補償が |接種により副反応等が生じた 受

豚コレラの早期終息に向けた緊急か

具体的な取組に関する意見書

かつ具体的に取り組むよう強く要政府に対し、次の事項について緊

1格の下落や風評被害が生じな1進めるとともに、接種豚の取2養豚へのワクチン接種を速や 手段を講ずること。

ンベルトの構築を行うこと。の捕獲強化や戦略的な経口ワクチ大を抑止するため、野生イノシシ を抑止するため、野生イノシシ豚コレラ感染野生イノシシの拡

な営農再開のために、養豚農家殺処分の十分な補償など、確日 経営支援策を拡充すること。

加 沖

納 山

進

(明党) 民党)

◎委員長

○副委員長

しもむら

緑

(自民党)

デンスを重視した政策形成の推進 めたことについては、今後、エビ 民に示すなど、決算審議で強く求

平成30年度

国民健康保険特別会計

1,217億 8,157万 6,344円

1,176億 7,899万 8,425円

41億 257万 7,919円

281億 4,794万 1,567円

271億 7,656万 4,032円

9億 7,137万 7,535円

一般会計

歳入

歳出

差引

歳入

歳出

差引

■委員会で指摘した様々な事項は

編成及び今後の区政運営にあたる 区民の意見として、来年度の予算

ことを強く望む。

決

■台風19号への対応について猛省

し、対策を再構築して議会及び区

各会計決算は認定する。

算

度の予算編成等について、建設的

な意見交換ができたことなどから

決 算 E 敛 ब्र <u>ක</u> 容 金 派 等 **@** Ê 您 意 見

自由民主党

中長期的視点に立った投資的事業 果的・効率的な運営の推進に努め がコスト意識を強く持ち、より効 の展開を求める。 区長をはじめ、職員一人ひとり

早期までに迅速に構築するよう強 測できる災害時の対策を、来年度 様々な指摘があったが、事前に予 ■令和2年度は墨田区基本計画前 く求める。 職員体制や情報提供のあり方など ■台風19号への対応については

ょ

も

う

期の最終年度を迎え、予算編成に 当たっては、後期見直しを見据え、 らの指摘を真摯に受け止め、適正 成を求める。 事業の取捨選択を視野に入れた編 ■定期監査等における監査委員

会

の

とを強く求める。 な予算執行及び行政運営を行うこ

償化の観点からも改善が必要で、

得基準の緩和を強く求める。

教育費の負担軽減、義務教育の無 ■就学援助受給者数が減っており

委

明

不認定 日本共産党

はなかった。 区民の負担軽減を図る新たな施策 生の無料学習会の拡充以外になく 増設等、区民要求に応えた施策も 含まれていたが、貧困対策は中学 平成30年度予算は学童クラブの

とは重大で、特に介護保険料の引 見られない。 に寄り添い、暮らしを守る姿勢が 者医療保険料を更に値上げしたこ ている国民健康保険料や後期高齢 上げ額は23区で一番大きく、区民 ■区民にとって大きな負担となっ

後期高齢者医療特別会計

9億 4,293万 4,852円

218億 6,810万 5,182円

209億 2,517万 330円

歳入 58億 9,065万 8,589円 歳出 56億 9,931万 6,049円 差引 1億 9,134万 2,540円

革を徹底し、経常収支比率を23区

厳しい財政状況の中、

行財政改

新しいすみだ

平均である8パーセントまで下げ

特

比べ下がっていること、③各施策

経常収支比率についても前年度に ②実質収支比率が目標値に近づき 事業評価シートが作成されたこと

について課題はあるものの、次年

墨田区各会計歳入歳出決算額

歳入

歳出

差引

介護保険特別会計

別

白書や施設別コスト計算書、事務 ■①会派として強く要望した財政

目の予算となるが、区長として真 て行政運営に努めてほしい。 ■来年度予算は山本区長2期2年

立憲民主党

災対策を求める。 心・安全のため、実効性のある防 後ケアの充実、また、区民の安 子育てまでトータルケア体制と産 ■定住化促進としての妊娠、出産

いのは、高い使用料の影響であり

■地域集会所の稼働率が著しく低

大きく引き下げるべき。

長のリーダーシップのもと、職員 捉え、各所管一丸となって区政運 営に臨むよう求める。 ■常に区民目線を忘れず、山本区 人ひとりが区民の要望を的確に

認定 すみだの絆

求めると同時に、災害対応は行政 だけでは限界があることを再確認 台風19号の対応について猛省を 今こそガバナンスを再認識し

って、「区民目線」の民間区長ら 価が問われるため、初心に立ち返 しい予算編成を期待する。

È な 質 疑

退職幹部自衛官の採用を

生かして、区の防災対策をより強固な 門家として採用し、その見識や知見を 問 退職した幹部自衛官を防災の専 台風19号での区の対応を受け

策にもその知識を生かしたいという思 だと考える。 いもあるので、 連携をとる対応も必要

災害時の情報発信体制を見直しせ

■台風19号の対応を受け、職員の

ることを要望する。

参集体制を整えることを求める。

■高齢化の進展とともに保険料が

直すべき。 アル化や訓練体制も含め、速やかに見 から瞬時に切替が必要であり、マニュ **なかったのはなぜか。災害広報の視点** 問 台風19号の対応で、区ホームペ ージを災害用ページに切り替え

となるため、無駄のない事業実施

上昇しており、

区民の大きな負扣

と効率化を強く要望する。

報発信体制は準備不足だったと反省し 点をしっかり検証する。 ており、1月に実施する職員災害対応 当日の対応に追われ、ホームペ ージの切替ができなかった。情

興味関心を高めていく。

観戦競技の調べ学習を

行うなど、

教育を更に充実させ

るととも

NHKから国民を守る党

問

り、区民がスポーツを楽しむ権

文花地域から体育施設がなくな

文花地域に体育施設を

区内循環バスの運営方針について

重要な点において適正であると考 え、各会計決算は認定とする。 微細な問題点を除き、すべての ■区長が日ごろから述べている

> ないとの声もあり、防災施設も備えた 利を奪っている。代替施設が見つから

体を動かせる施設を設置するべき。

っている現状は認識

している

文花地域から体育施設がなくな

実な推進と、各会派の意見や要望 し、、・夢、実現プロジェクトの着 ト意識」「スピード感」を大切に 成につなげることを要望する。 を真摯に受け止め、来年度予算編 選択と集中」「民間感覚」「コス

ものにすべき。 と意見交換を行ったが、防災対 本区を担当する自衛隊部隊の方

訓練では、今回の台風で不十分だった

地域力向上のための施策を

確認し、

検討していきたい。

設の配置状況と地域のニーズを丁寧に が、地域バランスを考え、スポーツ施

手を打つような施策の考えは。 ていると感じる。来年度に向け、 きている一方、地域力は低下し 人口が増え、財政力が :上がって 何か

る。 なることが来年度に向けた考え方であ 区外に発信して、より選ばれるまちに 魅力あるまちをつくり、それを企業や団体とつながりながら、

入についてベビーシッター利用支援事 業の導

ついて、保育施設の代替手 本区での制度導入の考えは。 問 安全性の課題や、子育てに関す 近隣区で既に導入している都の ベビーシッター利用支援事業に 段として、

リンピックに向けた準備につ学校におけるオリンピック うパラ

実績を見極めたい。

かったこともあり、都の動向や他区の

るニーズ調査で利用希望が少な

を盛り上げてもらいたいと思うが、学 校ではどのように準備していくのか。 問 子どもたちに参加意識を持って オリンピック・パラリンピック オリンピック・パラリ ランピック

*



選挙管理委員選挙のようす

墨田区選挙管理委員 平石木岩 瀧広坂涌 良 充 秀 忠 義 仁男修行 治

墨田区選挙管理委員補充員 氏氏氏氏

会議において選挙を行いました。その 結果、次のとおりそれぞれ4人の方々 任期満了になったことから、同日の本 員及び同補充員が令和元年11月29日で が当選しました。

墨田区議会では、墨田区選挙管理委

墨田区選挙管理委員を選出

いろいろと工夫していきたい。

営方針の見通しは。 て機能している。現状認識と将来の運 いる。観光利用は当初目的であるため 現状、コミュニティ利用が非常 光利用ではなく、区民の足とし 区内循環バスは、 に高まっていることは把握して

現実として観

新しい年がスタートし、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。 日頃より墨田区議会公明党にご支援、 ビ理解、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。 上げます。 昨年の墨田区議会議員選挙では、会 下年の墨田区議会議員選挙では、会 を同うとともに、各種行政サービスを で区政のカイゼンを進める取組です。 この実現のため、区民の皆様のご意見 を同うとともに、各種行政サービスを提供 がないかという視点 で区政のおが、。 この皆様に信頼される墨田区議会 を目指し、開かれた議会を一層推進してまいります。 で区民の皆様に信頼される場田区議会 を目指し、開かれた議会もとも連ります。

加藤

自由民主党

拓

を賜り、日頃か 1、新成人の皆様おめでとうございり、心より御礼申し上げます。1頃から区議会自由民主党にご支援

共産党の活動にご支援、ご協力をいかがお過ごしでしょうか。また、日

た

、がお過ごしでしょうか。また、皆様におかれましては新しい年

年を

13

だきありがとうございます。

ます。 また、

さて、

う

新し

、れた議会」「議会活動の活性は時代が始まりました。より一さて、昨年5月から令和とい

会派等の所属議員 所属議員名(五十音順) 略 称 会 派 名 沖山 仁、加藤 拓、木内 清、坂井ひであき、 坂井ユカコ、佐藤 篤、しもむら緑、たきざわ正宜、 田中邦友、樋口敏郎、福田はるみ、藤崎こうき 自民党 墨田区議会自由民主党 おおこし勝広、加納進、じんの博義、 たかはしのりこ、高橋正利、とも宣子、はねだ福代 公明党 墨田区議会公明党 あさの清美、高柳東彦、としま剛、はらつとむ、 共産党 日本共産党墨田区議会議員団 立憲墨 立憲民主党墨田区議団 渋田ちしゅう、中村あきひろ きずな 地域連合「すみだの絆」 墨立憲 墨田区議会立憲民主党 あべきみこ 墨田オ 墨田オンブズマン 大瀬康介 新すみ 新しいすみだ 井上ノエミ 堀よしあき 無所属 無所属 N国 党 NHKから国民を守る党すみだ かんだすなお

区政の実現 ぎこむ区政でよいのでしょうか。暮らのために、区施設の改築に沿億円もつ 業には数百億円の予算を計上し、大学げする一方で、東武鉄道関連の開発事 に全力を尽くす決意です。 治をつくるため、野党連合政 国民健康保険料や介護保険料を値上 お 第一への転換で、 願 実現に し上げます。 頑張ってまいります。 層のご支援を賜ります 安心して暮らせる 権の実 現政

への対策を構築するようでう…、た。早急に大規模水害を含めた風水害風水害への備えの脆弱さが露呈しまし風水害への備えの脆弱さが露呈しましまた、昨年の台風19号への対応で、

に引き続き責任を持って取り組みます。員が一丸となり、山積する区政の課題員が一丸となり、山積する区政の課題への対策を構築するよう求めます。

員が一

ようお願

い申し上げます

公明 学 長

おおこし勝

広

本年もより一層のご支援を賜ります

い時代が始まりました。より一層「開い時代が始まりました。より一層「開い時代が始まりました。より一層「開い時代が始まりました。より一層「開い時代が始まりました。より一層「開い時代が始まりました。より一層「開

をかけ、

国民が希望の持てる新しい

9条改憲を進める安倍政権にストッ

プ

消費税増税や社会保障改悪を強行

高柳 日本共産党 幹事長

東彦

令和元年度定例会11月議会 議決議案等の審議結果

○賛成 \times 反対

今年の抱負

	件名			会派名等 ()内は会派所属議員数									
				公明党	共産党	立憲墨	きずな	墨立憲	墨田才	新すみ	無所属	N国党	議決 結果
			(12)	(7)	(5)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	和木
	報	平成30年度墨田区一般会計歳入歳出決算	0	0	×	0	0	0	×	0	0	0	可決
		平成30年度墨田区国民健康保険特別会計歳入歳出決算	0	0	×	0	0	0	0	0	0	0	可決
	告	平成30年度墨田区介護保険特別会計歳入歳出決算	0	0	×	0	0	0	0	0	0	0	可決
		平成30年度墨田区後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	0	0	×	0	0	0	0	0	0	0	可決
	予	令和元年度墨田区一般会計補正予算	0	0	×	0	0	0	×	0	0	0	可決
		令和元年度墨田区国民健康保険特別会計補正予算	0	0	×	0	0	0	0	×	0	0	可決
	算	令和元年度墨田区介護保険特別会計補正予算	0	0	×	0	0	0	0	×	0	0	可決
		令和元年度墨田区後期高齢者医療特別会計補正予算	0	0	×	0	0	0	0	×	0	0	可決
	条	墨田区選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
		墨田区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
		職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
		(職員の給与に関する条例の一部を改正する条例に対する付帯決議)	0	0	0	×	×	0	×	0	0	0	可決
		幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
ᄝ	(T)	墨田区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
区長提出議案	例	墨田区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
		墨田区教育委員会教育長の給料等及び勤務に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
		墨田区常勤の監査委員の給料等に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
譲 案	契	旧すみだ中小企業センター大規模改修工事請負契約	0	0	×	0	0	0	0	×	0	0	可決
		旧すみだ中小企業センター大規模改修に伴う電気設備工事請負契約	0	0	×	0	0	0	0	×	0	0	可決
	約	旧すみだ中小企業センター大規模改修に伴う機械設備工事請負契約	0	0	×	0	0	0	0	×	0	0	可決
		荒川河川敷運動場災害復旧工事(その1)請負契約	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
		荒川河川敷運動場災害復旧工事(その2)請負契約	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	人事	墨田区監査委員選任の同意について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	同意
	その他	墨田区横川コミュニティ会館の指定管理者の指定について	0	0	×	0	0	0	0	×	0	0	可決
		本所地域プラザの指定管理者の指定について	0	0	×	×	0	退席	×	×	0	0	可決
		すみだトリフォニーホールの指定管理者の指定について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
		(すみだトリフォニーホールの指定管理者の指定についてに対する付帯決議)	0	0	0	0	×	0	0	0	0	0	可決
		東向島児童館及び東向島児童館分館の指定管理者の指定について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
		立川児童館の指定管理者の指定について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
		文花子育てひろばの指定管理者の指定について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
		すみだステップハウスおおぞらの指定管理者の指定について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
		損害賠償の額の決定について	0	0	×	0	0	0	0	0	0	0	可決
議		「あおり運転」に対する厳罰化と更なる対策強化に関する意見書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
議員提出議案		骨髄移植等によりワクチンの再接種が必要になった場合の再接種費用を助 成する制度創設に関する意見書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
案		豚コレラの早期終息に向けた緊急かつ具体的な取組に関する意見書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
2±07 0+1±		***	_		_		±R	_	_		_	_	

【次の会議日程(予定)】

	会 議 名	開会時刻	傍聴席		会 議 名	開会時刻	傍聴席					
1月28日(火曜日)	議会運営委員会	午前11時30分		3月 3日(火曜日)								
1月31日(金曜日)	議会改革特別委員会	午後1時	17階	3月 4日(水曜日)								
2月 4日(火曜日)	議会運営委員会	午前11時30分		3月 6日(金曜日)	予算特別委員会	午前10時						
2月 5日(水曜日)	本会議(2月議会初日)	午後1時	19階	3月 9日(月曜日)								
2月13日(木曜日)	議会運営委員会	午前11時30分	17階	3月12日(木曜日)								
2月17日(月曜日)	本会議	午後1時	19階	3月13日(金曜日)	地域子ども文教委員会	- 午後1時	17階					
2月19日(水曜日)				3月17日(火曜日)	区民福祉委員会							
2月20日 (木曜日)				3月23日(月曜日)	産業都市委員会							
				3月25日(水曜日)	企画総務委員会							
2月25日(火曜日)					議会運営委員会	午前11時30分						
2月26日(水曜日)	- 予算特別委員会	午前10時	17階	3月27日(金曜日)	議会改革特別委員会							
2月28日(金曜日)				3月30日(月曜日)	本会議(2月議会最終日)	午後1時	19階					
3月 2日 (月曜日)				※この会議日程は予定ですので、恋雨が生じる場合があります。								

大瀬プラザステーションビル3F 墨田区吾妻橋2―3―12

【新住所】

した。 大瀬康介議員の住所が変更になり

議員の住所が変更になりました

した。 ゅう議員と中村あきひろ議員が会派 「立憲民主党墨田区議団」を結成しま 令和元年11月21日付けで、渋田ちし

会派構成等が一部変わりました

採択